

ASIAN AND MIDDLE EASTERN STUDIES TRIPOS Part IA

Japanese Studies

Monday 1 June 2009 09.00 – 12.00

J.2 JAPANESE GRAMMAR AND TRANSLATION

*Candidates should answer **both** sections and **all** questions.*

*Write your number **not** your name on the cover sheet of **each** Answer Book.*

STATIONERY REQUIREMENTS

20 Page Answer Book x 1

Rough Work Pad

**You may not start to read the questions
printed on the subsequent pages of this
question paper until instructed that you may
do so by the Invigilator.**

SECTION A

1 Write out the following sentences filling in the correct particles. If no particle is needed, mark with an X. Then add your own translations of the sentences into English: [30 marks]

- (a) 私は毎日 [] 2時間 [] 日本語 [] 発音 [] 練習 [] する。
- (b) あさって [] 午後1時 [] ひかり125号 [] 新大阪駅 [] 着きます。
- (c) さっき [] 居間 [] 変な音 [] したような気 [] した。
- (d) この辺り [] 静かだ []、銀行 [] 駅 [] 近い []、
住むの [] は理想的ですね。
- (e) 正さん [] 山登り [] 好きだ [] 水泳 [] 好きではない。
- (f) 「どの車 [] ジョンさんのですか？」
「ジョンさんの [] あちらの青いのです。」
- (g) 誕生日のプレゼント [] カメラ [] 欲しいな。
- (h) 急 [] お客さん [] 来られて本当 [] 困った。
- (i) 原教授 [] ご相談する []、よく考えた [] 方 [] いい
[] おっしゃった。

- (j) いつもジョンさん [] 英語 [] 手紙 [] 書くの [] 手伝ってもらっているが、今日 [] 私 [] ほん訳 [] 手伝ってあげた。

2 Create full Japanese sentences from the following elements in questions (a) to (e) below. You may use the verbs in any tense or aspect you wish and you may also add further elements. Then translate into English the sentences you have produced:

[20 marks]

Example:

[食べる] + [みる], すし

去年東京へ行った時、おすしを食べてみたがおいしくなかった。

When I went to Tōkyō last year, I tasted some sushi but I didn't like it.

- (a) [見る] + [送る], イギリス
- (b) [痛い] + [がる], お見舞い
- (c) [せまい] + [過ぎる], 専門家
- (d) [する] + [がちだ], 忙しい
- (e) [案内する] + [いただく], 助かる

(TURN OVER)

3 Imagine you are Tadashi. Using your own words as far as possible create a Japanese diary entry (a short paragraph) about your meeting with John based on the following dialogue: [15 marks]

「何にしますか」

「僕はコーヒーにします」

「それじゃ、僕も。すみません、コーヒーを二つお願いします。ところでジョンさん、イギリスに帰る日はもう決まりましたか」

「ええ。4月の初めごろにしようと思っているんです」

「そうですか。もうすぐですね」

「ええ。両親がイースターまでには帰ってきてほしいと言っていますし、実はイギリスには直接帰らないで一週間ぐらいアメリカに行くつもりなんです」

「アメリカで何をするんですか」

「何人か友達に会うつもりです。スーザンを覚えているでしょう」

「スーザンって」

「正さんがイギリスにいた時、パーティーで何度かいっしょに会いましたよ」

「さあ、あまりよく覚えていないな」

「今はニュー・ヨークにいます。国連で働いているんですよ。この前、電話した時、『正さんはお元気かしら』って聞かれましたよ」

「そうですか。じゃあ、今度会った時、よろしく言って下さい」

「分かりました」

「お待たせしました。ホット二つです」

「どうも」

「ああ、おいしい。正さんとここのコーヒーが飲めなくなるのは残念だな」

「僕もですよ。あ、雨が降ってきた」

SECTION B

4 Translate into English: [35 marks]

母についていつも感心したのは、この大家族の面倒を見ている中で、子供たち全部に、実に公平であろうと努めたことである。

すぐ下の弟は、体が弱いために、大事にされていたようだ。よく風邪をひいたり、中耳炎を起して発熱したりした。病氣中の弟は、特別のごちそうを作ってもらうのである。私は、寝床の中で彼が食べている、鶏卵料理が食べたかった。彼に与えられる特別な待遇がうらやましかった。

ある日風邪をひいて、今度は私が卵を食べさせられた。しかし食欲のなくなった私には、もはや卵はおいしいとは思われなかった。

弟が特別料理を食べるのも、彼が病弱だったからにすぎない。ほかの誰かが病気をすれば、やはり同じ待遇が待っていたのである。

母は、私が高等学校に入ったところから、次第に私を相談相手とするようになった。次兄が母の話の優しく聞いてやらない傾向があったから、母は私を相手にしはじめたのかも知れない。しかし、そのころは、なんと言っても子供だ。話相手になるわけにはゆかない。それに母は、もともと口数の少ない人だ。余り、ものも言わず、よく考え込んでいる。女としては珍らしいほど思考力に富んでいたように思われる。幼年時代の私たちに、うるさくものを言いはしなかった。

面倒を見る	look after	鶏卵	[chicken] egg
中耳炎	inflammation of the middle ear	珍しい	めずらしい
待遇	treatment		

Yukawa Hideki, *Tabibito* (Tokyo, 2002), pp. 53–54.

END OF PAPER